

1. 半径 R_0 の球対称な物体の全質量を M とし、その物体の外部に中心 O からの距離 $r(> R_0)$ の点 P に質量 m の質点をおいた。物体の中心を原点とする 3 次元極座標を用いる。

- (a) 質点からの距離 r 、球の中心からの距離 R 、 OP と OQ のなす角度 θ となる点 Q での体積素片の体積が

$$dV = R^2 \sin \theta dR d\theta d\varphi$$

となることを説明せよ。

- (b) 点 Q での密度を ρ とし、点 P と点 Q 間の距離を s とする。(a) で求めた体積素片と質点を作るポテンシャルエネルギー dU を m, R, s, θ などを用いてあらわせ。

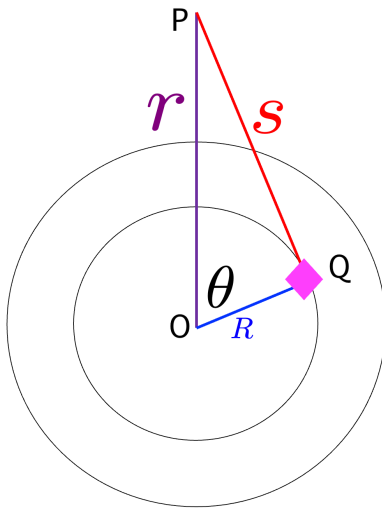
- (c) 以下の式を示せ。

$$ds = \frac{1}{s} R r \sin \theta d\theta$$

- (d) ポテンシャルは足し算できることから、(b) で求めた dU を R, θ, φ で積分することにより、質点と球対称な物体の間のポテンシャルエネルギーは

$$U = -Gm \int_0^{R_0} dR \int_0^\pi d\theta \int_0^{2\pi} d\varphi \frac{\rho R^2 \sin \theta}{s}$$

と表すことができる。 θ の積分を s の積分に変換することにより、 $U(r) = -G\frac{mM}{r}$ であることを示せ。ただし、 M は球の全質量である。



2. 一様な球殻の内部では、万有引力はすべて打ち消しあって 0 になることを説明せよ。
3. 地球の密度を一様とする。地球の中心を通り、まっすぐ通り抜ける穴を掘ったと仮定する。穴に質点を落とした場合に、中心からの距離が x のときの運動方程式をかけ。質点はどのような運動をするか？

課題

一様な密度 ρ の半径 R 、厚さ dR の球殻の内部に点 P をとり、質量 m の質点をおいた。球殻の中心 O と P の距離を r とする。球殻の微小領域 Q までの距離を s とする。

- Q の質量を dM とする。 Q と質点を作るポテンシャル dU を $m, \rho_a, R, \theta, s, \varphi$ などを持ちいてあらわせ。ただし、 $\rho_a = \rho dR$ とする。
- dU を R, θ, φ で積分することにより U を求めよ。質点に働く力はどのようなになるか？